家庭科におけるGIGAスクール構想でのICT活用に関する調査　(2023年10月)

**令和5年度全国家庭科教育協会　研究調査**

調査１

§Ⅰ　回答者自身についての質問です。

１）**回答者が勤務されている学校名について教えて下さい。**（記入例　〇〇立〇〇〇学校）

２）**学校所在地（都道府県名）**
３）**学校区分**　＊小中一貫・中高一貫校の場合、主担当の学校区分でご回答ください。

3）

1，小学校　　2，中学校　　　3，高等学校　　4，特別支援学校　　5，高等教育機関（短大・大学・大学院）

6，その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　）

4）

４）**ご回答者の年代**

1，20代　　2，30代　　3，40代　　4，50代　　5，60代以上　　6，無回答（　　　　）

５）**ご回答者の性別**　　1，男性　　2，女性　　3，無回答

5）

６）**教職年数**

6）

1，5年未満　　2，5年以上15年未満　　3, 15年以上25年未満　　4，25年以上35年未満　　5，35年以上

6，その他（　　　　　　　　　　　　　　）

７）**勤務形態**

7）

1，専任教員　　2，嘱託・再任用　　3，常勤講師　　4，非常勤講師　　5，産休ほか代替教員　　6，学生

7，その他（　　　　　　　　　　　　）

§Ⅱ　勤務校のICT環境についてご回答ください。

勤務校におけるICT環境に関する質問です。複数校勤務の場合、主たる勤務校の環境についてご回答ください。

**Ⅱ-１　学習者用コンピュータの整備状況について**

Ⅱ-1

1，1人1台端末が全児童・生徒に整備済みの状況である

2，1人1台端末は1部の学年にのみ整備された状況である

3，1人1台端末についての方向が明示された

4，1人1台端末についての検討中である

5，その他

**Ⅱ-2　学習者用コンピュータの整備について②（上記回答にて計画中・検討中の場合もご記入ください）**

Ⅱ-２

1，学習者用端末は学校設置者（自治体）の整備計画に基づき整備された（賃貸借）

2，学校が指定する端末を各家庭で購入（BYAD）で整備（予定・検討も含む）した。

3，個人が所有する端末を学校に持ち込む（BYOD）で整備（予定・検討も含む）した。

4，その他

**Ⅱ-3　校内通信ネットワーク環境についてお答えください。**

Ⅱ-3

1，GIGAスクール構想以前に整備済

2，GIGAスクール構想時に整備された

3，その他

**Ⅱ-4　校内の通信ネットワーク環境について、その整備状況についてお答え下さい**

Ⅱ-4

1，普通教室に無線LANが整備されている

2，全ての特別教室に無線LANが整備されている

3、校務用LAN（無線・有線）が職員室・保健室などに整備されている

4，その他

**Ⅱ-5①学習活動を支えるICT機器の設置について、〈普通教室〉での整備状況をお答えください。該当項目に〇をつけてください。**

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **普通教室** | スクリーン（常設） | プロジェクター（常設） | 実物投影機（常設） | 指導者用PC（常設） | 指導者用PC（教員用端末持参） | 電子黒板 | ネットワーク(無線LAN) |

**Ⅱ-5②学習活動を支えるICT機器の設置について、〈家庭科の授業で使用する教室〉での整備状況をお答えください。**

**該当項目に〇をつけてください。**

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | スクリーン（常設） | プロジェクター（常設） | 実物投影機（常設） | 指導者用PC（常設） | 指導者用PC(教員用端末持参) | 電子黒板 | ネットワーク(無線LAN) | 該当教室なし |
| 被服実習室 |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 調理実習室 |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 家庭科実習室（被服・調理兼用） |  |  |  |  |  |  |  |  |

**Ⅱ-6　勤務校のICT支援員の配置状況についてお答えください。　*〈4，5，〉と回答した方は、*Ⅱ-7*へお進みください。***

Ⅱ-6

1，ICT支援員が常駐している　　2，ICT支援員支援が定期的にある　　3, ICT支援員の支援は不定期である

4，ICT支援員の配置・訪問はない　　5，わからない　　6，その他

**Ⅱ-6①***ICT支援員の訪問があると回答した方にお尋ねします。***支援員の訪問頻度について教えて下さい。**

Ⅱ-6①

1，月に1回　　2，月2回程度　　3，週に1回　　4，週に2回以上　　5，常駐（週5日）　　6，その他

**Ⅱ-6②***ICT支援員の訪問があると回答した方にお尋ねします*。**支援員の訪問時間（学校滞在時間）について教えて下さい。**

Ⅱ-6②

1，1～2時間　　2，半日（4時間程度）　　3，全日（8時間）　　4，その他

**Ⅱ-6➂　ICT支援員へ依頼している支援内容をお答えください。＊複数回答可　該当数字に〇**

1，授業支援　　2，校内研修支援　　3，環境整備支援（トラブル対応を含む）　　4，校務支援　　5，その他

**Ⅱ-7　全員の方にお聞きします。　授業支援についてどの様な支援があると助かりますか＊複数回答可　該当数字に〇**

1，授業前後の児童・生徒の機器の準備・片付けの支援　　2，授業中の児童・生徒への操作支援　　3，授業中の障害トラブル対応

4，教材作成支援　　5，ICT機器のメンテナンス　　6，教員への操作支援　　7，その他

**Ⅱ-8　上記以外で具体的な支援希望がある方はご記入ください。**

§Ⅲ　学習用端末についてご回答ください。―児童・生徒（学習者）用端末に関する質問ですー

勤務校におけるICT環境に関する質問です。複数校勤務の場合、主たる勤務校の環境についてご回答ください。

**Ⅲ-1　現在整備されている学習用端末について、OSを選択してください。**

Ⅲ-1

1,Microsoft Windows端末　　2, Google Chrome OS端末　　　3, iPadOS端末　　4,その他

**Ⅲ-２家庭科の 授業で使用する学習用ツール（ソフトウエア）についてお答えください（複数回答可　該当数字に〇）**。

1, ワープロソフト　　2, 表計算ソフト　　3, プレゼンテーションソフト

4, 写真・動画撮影ソフト（QRコード読み取り機能）　　5, 動画編集ソフト　　6, 地図作成ソフト

7, ファイル共有機能ソフト　　8, アンケート機能　　9，電子メール　　10，プログラミング教材

11，インターネットブラウザ　　12，その他

**Ⅲ-3　今までに以下の技術・システムを活用した場面がありましたか（複数回答可　該当数字に〇）。**

1，遠隔システムの活用（合同授業・専門家の活用・地域の人々との交流など）　　2, デジタル教科書・教材

3，協働学習支援ツール（課題の一斉配布・画面共有など）　　4，AR・VR技術の活用　　5，AIを活用したドリル

6，センシング技術の活用　　7，活用はしていない　　8，その他

Ⅲ-4

**Ⅲ-4　家庭科の授業で授業支援システムを利用していますか。〈していない〉と回答した方は、Ⅳへお進みください。**

1，している　　2，していない

**Ⅲ-4①　授業の中でよく使用するシステムについてそのツール・サービス・アプリケーションの名称を教えて下さい。**

**（複数回答可　該当数字に〇）**

1, ロイロノート　　2，Classi（クラッシー）　3，Microsoft Teams　　4， Google classroom　　5， Moodle(ムードル）

6，ミライシード　　　7，その他

**Ⅲ-4②　授業支援システムの中で主に使用している内容をお答えください（複数回答可　該当数字に〇）。**

1，児童・生徒の学習状況の確認や画面共有など

2，児童・生徒同士のノートの共有・同時編集/課題プレートの使用

3，ひとりひとりの進度に合わせた問題の出題・復習用材の提供など

4，その他

**Ⅲ-4➂　ICTを活用した学習活動で、使用頻度の高いモノをお答えください（複数回答可　該当数字に〇）。**

1，学習支援ソフトを活用し画面共有を行う　　2，調べ学習　　3，思考ツールの活用　　4，グループによる意見共有

5，プレゼンテーション機能の活用　　6，その他

**Ⅲ-4④　授業支援システムを利用するメリットをお答えください（複数回答可　該当数字に〇）。**

1, 課題プレートを使用することで授業準備の効率化につながる

2, 授業の進行にあたり、児童生徒の進捗状況の把握に役立つ

3, コメント機能の活用により、授業のブラッシュアップに役立つ

4, 評価を効率的に行うことができる

5, 遠隔授業が簡単に実施できる

6，その他

§Ⅳ　家庭科におけるICT活用に関する研修についての質問です。

勤務校におけるICT環境に関する質問です。複数校勤務の場合、主たる勤務校の環境についてご回答ください。

**Ⅳ-1　ICTの活用に関する研修会の開催状況について伺います。（該当するものすべてに〇をつけて下さい）**

**教科に限らずICTの活用に関する研修がありましたか（過去3年以内の研修についてお答え下さい）。**

1,都道府県教育委員会主催の研修　　　2,市（区）町村主催の研修　　　3,学校主催の研修　　　4,研究会主催の研修

5,民間（企業・NPO等）主催の研修　　　6,各種学会主催の研修　　　7,国・独立行政法人主催の研修　　　8,わからない

9,その他

**Ⅳ-2　〈家庭科の授業〉に関するICT活用研修会の開催状況について伺います（過去3年以内の研修の有無についてお答えください）。**

1,都道府県教育委員会主催の研修　　　2,市（区）町村主催の研修　　　3,学校主催の研修　　　4,教科研究会主催の研修

5,民間（企業・NPO等）主催の研修　　　6,各種学会主催の研修　　　７,国・独立行政法人主催の研修　　　８,わからない

9,その他

**Ⅳ-3　〈家庭科の授業〉に関するICT活用研修会の受講状況について伺います（過去3年以内の研修の有無についてお答えください）。**

1,都道府県教育委員会主催の研修を受講した　　2,市（区）町村主催の研修を受講した　　3,学校主催の研修を受講した

4,教科研究会主催の研修を受講した　　5,民間（企業・NPO等）主催の研修を受講した　　6,各種学会主催の研修を受講した

7,国・独立行政法人主催の研修を受講した　　8,研修会には参加せず、個人的に習得している。

9,その他

**Ⅳ-4　参加した研修会の内容について簡単に教えてください。**

**Ⅳ-5　ICTの活用に関する研修に関して、希望がありましたらご記入ください。**

§Ⅴ家庭科における授業実践や活用・指導の状況について

勤務校におけるICT環境に関する質問です。複数校勤務の場合、主たる勤務校の環境についてご回答ください。

**Ⅴ-1　教材研究・指導の準備・評価での活用状況についてお答えください。（複数回答可　該当るものすべてに〇をつけてください）**

1,教育効果を上げるために、コンピュータやインターネットなどの利用場面を計画し活用している。

2,授業で使う教材や必要な資料などを集めるためにインターネットを活用している。

3,保護者や地域との連携に必要な情報を発信するためにインターネットなどを活用している。

4,授業に必要なプリントや提示資料の作成のために、ワープロソフト、表計算ソフト、プレゼンテーションソフト等を活用している。

5,学習状況を把握するために、作品・レポート・ワークシートなどをPCを活用し記録・整理し評価に活用している。

6,活用していない。　　7,その他

**Ⅴ-2　ICTを活用した指導状況についてお答えください。（複数回答可　該当るものすべてに〇をつけてください）**

1,学習者の興味・関心を高めたり、課題を明確につかませたり、学習内容の的確なまとめのためにPCや提示装置を活用し、資料などを効果的に提示している。

2,学習者にお互いの意見・考え方・作品などを共有させたり、比較検討させたりするためにPCや提示装置を活用して学習者の意見などを効果的に提示している。

3,知識の定着や技能の習熟をねらいとして、学習用ソフトなどを活用して、繰り返し学習する課題や学習者の一人一人の理解・習熟の程度に応じた課題などに取組ませている。

4,グループで話し合って考えをまとめたり、協働してレポート・資料・作品などを制作したりするなどの学習の際に、PCやソフトウエアなどを効果的に活用させている。

5,活用していない。　　　6,その他

**Ⅴ-3　学習者のICT活用の指導状況についてお答えください。（複数回答可　該当るものすべてに〇をつけてください）**

1,学習活動に必要な、PCなどの基本的な操作機能（文字入力・ファイル操作など）を学習者身が身に付けることができるように指導できる。

2,学習者がPCやインターネットなどを活用し、情報収集や、目的に応じた情報や信頼できる情報を選択できるような指導ができる。

3,学習者がワープロソフト、表計算ソフト、プレンゼンテーションソフト等を活用して調べたことや自分の考えを整理したり、文章・表・グラフ・図などにわかりやすくまとめたりすることができるような指導ができる。

4,学習者がお互いの考えを交換し、共有して話し合いなどができるように、PCやソフトウエアなどの活用することを指導できる。

5,該当なし　　　6,その他

**Ⅴ-4　情報活用の基盤となる知識や態度に関する指導状況についてお答えください。（複数回答可　該当るものすべてに〇をつけてください）**

1,学習者が情報社会への参画にあたって自らの行動に責任を持ち、相手のことを考え、自他の権利を尊重して、ルールやマナーを守って情報を集めたり発信できるよう指導している。

2,学習者がインターネットなどの利用をする際に、反社会的な行為や違法な行為、ネット犯罪などの危険を適切に回避したり、健康面に留意して適切に利用したりできるよう指導している。

3,学習者が情報セキュリティの基本的な知識を身に付け、パスワードを適切に設定・管理するなどPCやインターネットを安全に利用できるよう指導している。

4,学習者がPCやインターネットの便利さに気付き、学習に活用したり、その仕組みを理解したりしようとする意欲が育まれるように指導している。

5,情報活用の基盤に関する指導については、家庭科の授業内で指導する機会はない。

6,その他

**Ⅴ-5　今回の調査においては、家庭科におけるICTの活用に関する実践を分析・整理し、会員の皆様に情報提供をしたいと考えております。ICTを活用した授業の事例などを情報提供いただける場合は以下のチェック欄にご記入ください。**

1,情報提供ができる　　2,情報提供は出来ない　　3,その他

**また、【調査２アンケート】にもご回答ください。**

**Ⅴ-6　家庭科におけるICTの活用について、課題なども含め、ご回答者のお考えを自由にお書き下さい。**

§Ⅵ　会員・未会員について

勤務校におけるICT環境に関する質問です。複数校勤務の場合、主たる勤務校の環境についてご回答ください。

**Ⅵ-1　あなたは全国家庭科教育協会の会員ですか。**

１.会員である　２.会員でない（未会員である）

**Ⅵ-2　ご回答者全員に報告書をお送りします。(2024年度予定)　未会員の方は、送付先住所（所属先または自宅）をお知らせください。**

　　〒

＊アンケートへのご協力、ありがとうございました。

本調査の結果は、研究の目的以外には使用しません。

また、すべて統計的に処理しますので、学校及び個人が第三者に特定されることは決してありません。

★調査用紙書面での回答送信先は、事務局まで、メールまたはFAXでご回答ください。★

**アンケートの〆切は　2024年** **１月末日**

＜本調査に関する問い合わせ先＞

全国家庭科教育協会　　事務局長 浅井　直美　　研究調査担当　川村めぐみ

Tel：03-3370-4042 　**FAX：03-3370-4070** E-mail：zenkokukateika-zkk@zenkokukateika-zkk.org